

会社名 ピープル株式会社 (コード番号: 7865 | 東証スタンダード) <https://www.people-kk.co.jp/>
 代表者名 取締役兼代表執行役 桐淵真人
 問合せ先 財務チーム 本田いづみ (TEL: 03-3862-2768)

1. 概況

当5月度は、4月に発売した「Baby curiosity (ベビーキュリオシティ)」シリーズの概ね好調な反応が得られております。

◆ 5月度 (2026年4月21日~2026年5月20日) 月次売上高

区分 (注)	前期 (2026年1月期)	当期 (2027年1月期)	前年 同月比	概況
国内販売	76,846千円	73,149千円	95.2%	前年同月新商品発売の影響で約5%減少も、それを除くベビージャンル等では前年を上回る動き。
海外販売	13,531千円	2,647千円	19.6%	各国の消費環境は厳しく、取引先も在庫リスクを抑える傾向あり低調。中長期見据えて活動中。
合計	90,377千円	75,796千円	83.9%	

(注) 2026年1月期までの一部商品の製造終了に伴い、これまで表示しておりましたカテゴリー区分を上記のとおり変更いたしました。それにより、前期区分の表示も組み替えております。

【ご参考】2027年1月期第2四半期累計 (2026年1月21日~2026年7月20日) 業績予想 (2026年6月1日公表)

	第2四半期累計業績予想	前年同期間比
売上高	577百万円	89.0%
営業利益 (△損失)	△114百万円	—
経常利益 (△損失)	△120百万円	—
四半期純利益 (△損失)	△152百万円	—

2. 当月度および直近の TOPICS

7月上旬、ベビートイシリーズ「Baby curiosity (ベビーキュリオシティ)」から8品の新商品発売!



今年4月に登場した0歳向けおもちゃの新シリーズ「Baby curiosity (ベビーキュリオシティ)」から、新商品8品が7月に発売されます。新商品のラインナップも、赤ちゃん研究所のワークショップを通じてヒントを得たものから、一度は販売終了になったものの再検証を重ねパワーアップしたものまで、当社の子ども観察の成果が凝縮されたおもちゃばかり。7月の発売をもって同シリーズでは合計22品の商品が出揃い、「赤ちゃん一人ひとりの個性や、成長とともに変化するその時々的好奇心に合わせて、楽しくおもちゃを選んでもらえる」というコンセプトをさらに深化させています。さらに「なめられ太郎」「魔法のラトル」など4月にリニューアル発売したロングセラー品が、SNSを中心にシリーズ全体のロコミをけん引していることもあり、ベビートイの新たな定番シリーズとして成長していくことが期待されます。

〈関連情報〉

- ・ Baby curiosity 公式ブランドサイト: <https://www.people-kk.co.jp/brand-message/>
- ・ PR TIMES プレスリリース: <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000258.000045493.html>
- ・ note 連載マガジン「Baby curiosity のできるまで」: https://note.com/people_pr/m/m7bdb514be382



当期より、公式noteでも月次業績ハイライトや、代表・桐淵による記事などを公開していく予定です。そちらもぜひご覧ください。

ピープル株式会社 公式note IR マガジン: https://note.com/people_pr/m/m48d1b60a398c

【最近のおすすめ記事】当社代表・桐淵による「第1四半期の業績と現場の歩み」: https://note.com/people_pr/n/n9cd9db0c957d